

平成 29 年度 立川市民と議会との意見交換会開催後の

議会での議員からの質問などの状況（概要）について

立川市議会では、広く市民の皆さまからご意見をお伺いしたいと、市民との意見交換会を開催しています。
平成 29 年度は、「ごみ問題」と「防災」について、ご意見を伺いました。

意見交換会後は、多くの議員が、いただいたご意見をもとに、議会の中でさまざまに取り上げています。

意見交換会でいただいた市民の方からのご意見をもとに、議員が本会議などで質問した主なもの、またその質問に対する市の現状をまとめました。

第 1 回 ◆ごみ問題（ごみ減量・リサイクル等）

開催日時：平成 29 年 7 月 8 日（土）午前 10 時から午前 11 時 30 分 会場：女性総合センターアイム 第 3 学習室

	参加者の方からの質問・意見等	議会での議員からの質問・意見等	立川市の現状 (平成 30 年 3 月 31 日時点)
ごみ	1 分別・収集・投棄について ・ごみの分別が細かい ・マンションの敷地や個人宅へのごみのポイ捨てについて ・立川駅周辺での、嘔吐物やごみ	・ごみ分別のアプリ導入について ・カラスの生態に合わせた対策について	・平成 30 年度にごみ分別アプリを導入予定となっている ・カラスは中空にあるものをつつくことができないた

	のポイ捨て等の問題について ・ごみ置き場のネットについて ・高齢者等のごみ出しに、市民の力を活用することはできないのか	・ポイ捨て、ごみ集積所への不法投棄や動物による被害への支援策について ・ごみ出し困難者対策について	め、フェンス等にフックなどにより吊るすことを推奨するなどしている ・喫煙に関しては実行委員会を組織し、キャンペーン等の活動を通じて、マナー向上を促している ・集積所の閉鎖、移動などの相談を受け付けしている。また集合住宅については、防鳥ネットの貸し出しをしている ・集合住宅にお住いで、一定の要件に当てはまる方を対象にごみ出し支援を実施している
	2 新清掃工場について ・財政計画があいまいである ・焼却場視施設の工夫で、小規模化を ・焼却場の廃熱を利用した温水プールなど、市民に還元してはどう	・市民の理解を得るよう丁寧に説明会等の実施を ・今後の課題は何なのか	・周辺自治会等との話し合いを継続するとともに、周辺住民説明会等を開催している ・価格競争入札方式における基準仕様書の作成などの

	か		課題解決に努めている
	3 市民の理解・協力等について ・処理や収集費用など、市民にわかりやすく伝えないと、減量は進まないのではないか ・資源ごみ収集を地域の力で行い、ごみの減量・リサイクルの推進を ・市民全体で利用できるようリサイクルショップを各地域で開催してはどうか ・駅周辺で、クリーン活動を行い、参加者に何か参加賞的なものを返してはどうか ・立川駅南口に、有人のリサイクルステーションを設置してはどうか	・ごみ減量に向けた具体的な取り組みは ・ごみを発生させないための取り組みについて ・クリーン活動周知によるマナー向上について	・各種イベント・説明会等による意識啓発のほか、広報たちかわのごみ減量特集面や、ごみ減量情報紙「西砂からの風」等を通じて、わかりやすい周知・PRに努めている ・ごみを発生させないライフスタイル・ビジネススタイルへの転換を促すため、あらゆる場面や機会をとらえた周知・啓発に取り組んでいる。特に食品ロスの削減対策では、「立川市食べきり協力店」の登録、「たちかわ食べきりキャンペーン」の開催や食品ロスPRコンセプトブックの発行などに取り組んだ ・その他一般的なごみに関しては、各所管課の周知活

			動等により、市民の自発的な行動を促し、ご協力をいただいている
--	--	--	--------------------------------